

精華町地域創生戦略の改定に向けた検討状況

1. 第2期地域創生戦略の構成について

○国の第2期まち・ひと・しごと創生戦略の策定に向けた基本的な考え方が第1期で定めていた4つの基本目標の枠組みを維持しつつ必要な強化を図るとされていることから、本町における地域創生戦略においても同様の対応を基本としつつ素案を作成

2. 第2期地域創生戦略の基本目標

○地域創生戦略のコンセプト“精華町の魅力発信”シティープロモーションや以下の基本目標を継続して設定

- ①誘客拡大に向けた情報発信の強化
- ②地域に誇りを持つ教育の推進
- ③ふるさとの魅力づくり
- ④地元産品・観光のブランド力強化
- ⑤健康・スポーツによる地域活性化

3. 計画期間

○令和2年度から令和6年度（5年間）

4. 地域創生戦略と第5次総合計画の施策体系

地域創生戦略の体系	第5次総合計画の施策との関連
【基本目標1】誘客拡大に向けた情報発信の強化	
1-1 インターネットメディアなどを活用した「学研都市精華町」のPR	1章-1節-柱1:学研都市の推進 1章-1節-柱2:企業誘致 3章-5節-柱1:地域情報化
1-2 けいはんな学研都市を起点とした多様な文化の創造・発信	1章-1節-柱1:学研都市の推進 3章-2節-柱2:文化活動
1-3 ICTや広報キャラクターを活用した人にやさしい情報の発信	3章-5節-柱1:地域情報化
【基本目標2】地域に誇りを持つ教育の推進	
2-1 「科学のまちの子どもたち」プロジェクトなどの推進	3章-1節-柱1:教育振興
2-2 地域公共人材の育成	3章-3節-柱3:男女共同参画 4章-1節-柱2:公共的活動支援
【基本目標3】ふるさとの魅力づくり	
3-1 地域資源の再発見と集積・整理	1章-2節-柱3:観光 3章-2節-柱1:歴史

3-2 豊かな自然環境を活かした交流人口の拡大	1章-3節-柱2:景観 3章-4節-柱1:環境保全
3-3 京都府や関係機関等との連携によるスマートシティ構想の推進	1章-1節-柱1:学研都市の推進 3章-4節-柱2:資源・エネルギー
3-4 京都府との連携による「みやこ構想」の促進	1章-1節-柱1:学研都市の推進 1章-1節-柱2:企業誘致 3章-4節-柱1:環境保全
【基本目標4】地元産品・観光のブランド力強化	
4-1 「京都・精華町」の歴史や文化を活かした観光の振興	1章-2節-柱3:観光 3章-2節-柱1:歴史 3章-2節-柱2:文化活動
4-2 地域資源の観光コンテンツ化	1章-2節-柱3:観光 3章-2節-柱1:歴史 3章-5節-柱1:地域情報化
4-3 地元産品の販売力向上と販路拡大	1章-2節-柱1:農業 1章-2節-柱2:商工・サービス業
4-4 新たな特産品などの開発・販売	1章-2節-柱1:農業 1章-2節-柱2:商工・サービス業
4-5 「お茶の京都」構想の推進	1章-2節-柱2:商工・サービス業 1章-2節-柱3:観光 3章-2節-柱1:歴史
【基本目標5】健康・スポーツによる地域活性化	
5-1 ツアー・オブ・ジャパン京都ステージを契機とした交流人口の拡大	1章-2節-柱3:観光 3章-2節-柱3:スポーツ活動
5-2 「せいか365プロジェクト」による町全体での健康づくり機運の向上	2章-1節-柱1:健康づくり
5-3 まち全体を活用した「ヘルスツーリズム」の推進	2章-1節-柱1:健康づくり 3章-5節-柱1:地域情報化

5. 数値目標の設定

○第1期地域創生戦略の策定時に設定した業績評価指標の実績値を踏まえ、次期戦略における数値目標の独自設定を検討

6. 今後のスケジュール（予定）

- 1 2月 議会報告
- 1月 パブリック・コメント
- 2月 第3回有識者会議
- 3月 議会報告、戦略策定